

神戸市場

市場の役割や機能を発信

夏休み小学生親子見学会

生鮮食品流通を知ってもらおうと、夏休み小学生親子見学会が7月29日、神戸市中央卸売市場本場であった。小学生と保護者ら約60人が参加し、普段入る機会がない卸売市場の各施設を厚学したほか、市場流通の役割や機能を学んだ。

夏休みに入ったこの時期に毎年開催しており、今年で19回目を迎える。同市場運営協議会(須藤邦昭会長)の主催。午前7時に集合した参加者は、スタッフの説明を受けながら、卸売市場魚水産などの市場施設を厚学。持参したカメラやスマートフォンで撮影しながら、市場関係者が

働いている様子を見学した。超低温冷蔵庫では、マイナス50℃で保管しているマクロを厚学。子どもたちは「寒い」と叫び、手足をさすりながら足卓に引き返していた。仲卸店舗では、エ

ビ、チリメン、マクロ、レタスの説明があり、仲卸業者が自利きのポイントやおいしい食べ方を紹介。参加者はメモをとりながらプロのアドバイスに聞き入っていた。会議室では、市職員が

同市場の歴史や卸売市場の役割などを説明。神戸流通活性化推進事業で作成した各専門小売店のポスターを紹介し、近所の小売店は卸売市場で仕入れた食材を販売しており、ぜひ活用してほしいと呼びかけた。

引き続き卸売業者が、せりの手形や取引の流れ、業界関係者が使う符丁を説明した後、青果卸売場に移動して土物のせりを間近で見学した。



水産仲卸店舗(上)や青果卸売場を見学する参加者

青卸連

全

総取扱額は前年比3.4%増

23年の会員組合 青果物取扱実績 卸からの仕入が減少傾向

全国青果卸売協同組合連合会(青本総会長)はこのほど、2023年(1~12月)の会員組合青果物取扱実績をまとめた。総事業者の合計取扱額は1兆878億円で前年を3.4%上回った。全国の中央市場で同連合会加盟38組合を対象に調査し、総事業者数は871人で前年に比べ24人減となった。

部門別の取扱高は、野菜が6895億円(前年比1.7%増)、果実は3982億円(6.3%増)となり、両部門とも前年実績をクリアした。地域別になると、北海道・東北(7.5%増)、関東(4.4%増)、関西(2.1%増)、九州(3.8%増)は前年を上回り、東海・北陸は前年並みだった。

また、1組合員(事業者)当たりの平均取扱額は12億4886万円で前年実績を6.2%上回った。野菜・果実両方を扱う事業者は17億2725万円と最も大きく、野菜のみを扱う事業者の約1.68倍、果実のみを扱う事業者の約1.73倍の開きがある。地区別には、最も大きかったのが九州地区の18億9561万円。その次は関西地区の11億909万円で約1.71倍の開きがある。

組合別では14組合が平均取扱額を上回っている。取扱額を階別になると、4億円未満の組合員数は364人で全体の41.8%を占めるが、推計取扱額は660億円(6.1%)にすぎない。逆に30億円以上の組合員数は103人で全体の11.8%だが、その取扱金額は5087億円で46.8%となり、5割近くを占めている。

仕入先別にみた組合員の取扱額の割合は、所属市場の卸売業者からが81.9%(前年比1.0%増)と減少する一方で、その他(直接集荷など)からの仕入額は1965億円にのぼり、全体の18.1%(1.0%増)を占めた。地区別に卸からの仕入が低いのは関東(70.3%)と九州(77.3%)で、北海道・東北(86.6%)、関西(88.4%)、東海・北陸(90.7%)は高い。

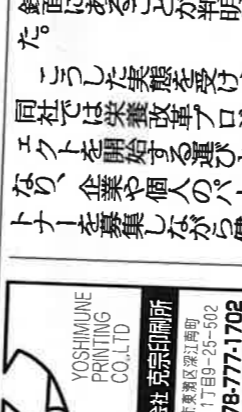
若年層は高い節約意識

日本生活協同組合連合会の調査結果によると、「食費は今まで以上に節約したい」との回答が20代で多く、若年層の節約に対する意識が引き続き高い傾向となった。また、商品の価格だけでなく、コストパフォーマンスやグラムあたりの価格を見て安さを判断していることも分かった。

今年5月に調査を実施し、有効回答数は653

ゼスアブリ キウイで食事改善を支援

栄養改善プロジェクト開始



都内で行われたプロジェクト発表会

健康的な食事の機会づくりを進める。活動の第一弾として、同社から希望する小学校や学童、子ども食堂などへキウイフルーツ10万食分を無償で提供する。また、今月4日から同プロジェクトをテーマにした新TVCMができることから「はじめよう」篇を全国でオンエアする。

7月29日は、東京都内で行われた発表会が、Aマツン・加納さん、ヒコロヒーさん、ゆづりやみさんらを招いて発表会が行われた。

高知、愛媛の両県で 自民党議員招き 意見交換会 全国海産物協会

【指定場所での喫煙について(お願い)】 場内では依然として、店舗内や通路等でたばこを喫煙している方やたばこのポイ捨てが見受けられます。喫煙は場内に設置する指定場所のみ可能です。喫煙マナーの遵守をお願いします。

【盗難に注意!】 毎年、お盆の時期には場内で商品の盗難が発生しています。普段から店舗内、通路の整理整頓を行うとともに、商品管理には十分気を付けてください。

【不法投棄について】 最近、駐車場などで不法投棄と思われる物品が増えています。場内で不法投棄があった場合、防犯カメラで確認のうえ、悪質なケースは「神戸市中央卸売市場業務条例」に基づき処分することがあります。

【臨時休市日】 7日(水)・14日(水) 15日(木)・16日(金) 21日(水)・28日(水) 12日(月)

【臨時開市日】

【お問い合わせ】 神戸市中央卸売市場本場 管理係 672-8152 業務係 672-8163 管理係(管理ライン) 672-8155 守衛室 672-8158

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

青卸連

全

総取扱額は前年比3.4%増

23年の会員組合 青果物取扱実績 卸からの仕入が減少傾向

全国青果卸売協同組合連合会(青本総会長)はこのほど、2023年(1~12月)の会員組合青果物取扱実績をまとめた。総事業者の合計取扱額は1兆878億円で前年を3.4%上回った。全国の中央市場で同連合会加盟38組合を対象に調査し、総事業者数は871人で前年に比べ24人減となった。

部門別の取扱高は、野菜が6895億円(前年比1.7%増)、果実は3982億円(6.3%増)となり、両部門とも前年実績をクリアした。地域別になると、北海道・東北(7.5%増)、関東(4.4%増)、関西(2.1%増)、九州(3.8%増)は前年を上回り、東海・北陸は前年並みだった。

また、1組合員(事業者)当たりの平均取扱額は12億4886万円で前年実績を6.2%上回った。野菜・果実両方を扱う事業者は17億2725万円と最も大きく、野菜のみを扱う事業者の約1.68倍、果実のみを扱う事業者の約1.73倍の開きがある。地区別には、最も大きかったのが九州地区の18億9561万円。その次は関西地区の11億909万円で約1.71倍の開きがある。

組合別では14組合が平均取扱額を上回っている。取扱額を階別になると、4億円未満の組合員数は364人で全体の41.8%を占めるが、推計取扱額は660億円(6.1%)にすぎない。逆に30億円以上の組合員数は103人で全体の11.8%だが、その取扱金額は5087億円で46.8%となり、5割近くを占めている。

仕入先別にみた組合員の取扱額の割合は、所属市場の卸売業者からが81.9%(前年比1.0%増)と減少する一方で、その他(直接集荷など)からの仕入額は1965億円にのぼり、全体の18.1%(1.0%増)を占めた。地区別に卸からの仕入が低いのは関東(70.3%)と九州(77.3%)で、北海道・東北(86.6%)、関西(88.4%)、東海・北陸(90.7%)は高い。

若年層は高い節約意識 日本生活協同組合連合会の調査結果によると、「食費は今まで以上に節約したい」との回答が20代で多く、若年層の節約に対する意識が引き続き高い傾向となった。また、商品の価格だけでなく、コストパフォーマンスやグラムあたりの価格を見て安さを判断していることも分かった。

今年5月に調査を実施し、有効回答数は653

同市場の歴史や卸売市場の役割などを説明。神戸流通活性化推進事業で作成した各専門小売店のポスターを紹介し、近所の小売店は卸売市場で仕入れた食材を販売しており、ぜひ活用してほしいと呼びかけた。

引き続き卸売業者が、せりの手形や取引の流れ、業界関係者が使う符丁を説明した後、青果卸売場に移動して土物のせりを間近で見学した。

ゼスアブリ キウイで食事改善を支援

栄養改善プロジェクト開始

健康的な食事の機会づくりを進める。活動の第一弾として、同社から希望する小学校や学童、子ども食堂などへキウイフルーツ10万食分を無償で提供する。また、今月4日から同プロジェクトをテーマにした新TVCMができることから「はじめよう」篇を全国でオンエアする。

7月29日は、東京都内で行われた発表会が、Aマツン・加納さん、ヒコロヒーさん、ゆづりやみさんらを招いて発表会が行われた。

高知、愛媛の両県で 自民党議員招き 意見交換会 全国海産物協会

【指定場所での喫煙について(お願い)】 場内では依然として、店舗内や通路等でたばこを喫煙している方やたばこのポイ捨てが見受けられます。喫煙は場内に設置する指定場所のみ可能です。喫煙マナーの遵守をお願いします。

【盗難に注意!】 毎年、お盆の時期には場内で商品の盗難が発生しています。普段から店舗内、通路の整理整頓を行うとともに、商品管理には十分気を付けてください。

【不法投棄について】 最近、駐車場などで不法投棄と思われる物品が増えています。場内で不法投棄があった場合、防犯カメラで確認のうえ、悪質なケースは「神戸市中央卸売市場業務条例」に基づき処分することがあります。

【臨時休市日】 7日(水)・14日(水) 15日(木)・16日(金) 21日(水)・28日(水) 12日(月)

【臨時開市日】

【お問い合わせ】 神戸市中央卸売市場本場 管理係 672-8152 業務係 672-8163 管理係(管理ライン) 672-8155 守衛室 672-8158

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

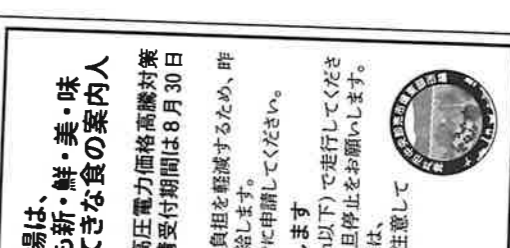
お問い合わせ

お問い合わせ



発行所 食品市場新聞社 本社 神戸市兵庫区中之島1丁目1-4 電話(078)681-1046 大阪支局 大阪市福島区野田1丁目1-86 電話(06)6469-7607 購読料(1ヵ月)4500円

株式会社 うおいち 代表取締役社長 橋爪 康 至 下五三二八五五五 大阪市福島区野田二丁目二番八号 大阪府中央卸売市場内号 電話(06)6469-1200-1 URL https://www.uoichi.co.jp



東部市場は、いつも新・鮮・美・味、すてきな食の案内人

青果・水産 【臨時休市日】 12日(月) 15日(木)・16日(金) 21日(水)・28日(水) 【臨時開市日】 7日(水)・14日(水) 15日(木)・16日(金) 21日(水)・28日(水) 12日(月) 【臨時休市日】 3日(土)・10日(土) 15日(木)・16日(金) 17日(土)・24日(土) 31日(土)

東部おしるせ 神戸市中央卸売市場 東部市場 管理ライン 413-7071 業務ライン 413-7076

神戸市中央卸売市場本場日報

7月30日(火曜日)

本紙を以って神戸市中央卸売市場本場建設日報にかえる

紙面の関係上、開設者から提示のあった資料の内、主要品のみ掲載しています。

(総販売量 232.2ト)

野菜 table with columns: 品名, 産地, 数量, 規格, 単位, 高値, 低値, 中値, 安値. Includes items like 人参, 白菜, ほうろく, etc.

生鮮水産物

(総販売量 13.8ト)

生鮮水産物 table with columns: 品名, 数量, 内セリ売, 産地, 高値, 中値, 安値. Includes items like 天然のちみぎ, 養殖のちみぎ, etc.

冷凍水産物

(総販売量 1.4ト)

冷凍水産物 table with columns: 品名, 数量, 内セリ売, 産地, 高値, 中値, 安値. Includes items like 冷凍かかれい, 冷凍えび, etc.

加工水産物

(総販売量 5.2ト)

加工水産物 table with columns: 品名, 数量, 内セリ売, 産地, 高値, 中値, 安値. Includes items like ちりめん干し, ちりめんあじ, etc.

果実 table with columns: 品名, 産地, 数量, 規格, 単位, 高値, 低値, 中値, 安値. Includes items like 幸生, 水も, ナタリン, etc.

Advertisement for Takata Food Co., Ltd. featuring '味のこーじ・甘酒' and '調味たれ 製造卸'. Includes contact information and company name.